

第 56 回 表現学会全国大会日程（聴講自由）

於 明治大学駿河台キャンパス

(〒 101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1)

第 1 日 令和元年 6 月 1 日 (土)

会場：リバティタワー 地下 1 階 1001 教室

◇役員会 (10:00～12:00 研究棟 4 階第 1 会議室<予定>)

◇受付 (13:00～)

◇開会 (13:30)

開会の辞

代表理事 愛知学院大学 多門 靖容

会場校挨拶

明治大学大学院国際日本学研究科長 田中 牧郎

◇公開講演 (13:40～14:45)

文学表現の可能性と限界

—文体のオリジナリティと書くことの責任について—

明治大学教授

張 競

◇シンポジウム (15:00～17:30)

述語部構造と表現性

司会：明治大学

田島 優

中古和文における 3 語以上の助動詞の接続について

國學院大學

小田 勝

夏目漱石『心』の発話における文末構造 —話手対受手別のセット切り替え—

明治大学

小野 正弘

日本語方言における終助詞の種類・体系と表現特性

広島大学

小西いずみ

◇総会 (17:30～17:50)

◇懇親会 (18:00～20:00)

会場：リバティタワー 23 階 宮城浩蔵ホール

会費：通常会員 6,000 円 学生会員 3,000 円 (当日、受付で徴収します)

第2日 令和元年6月2日(日)

会場：リバティタワー 地下1階 1001教室

①研究発表 (9:30 ~ 11:40)

司会：名古屋学院大学 有菌 智美
相模女子大学 梅林 博人

不満を表す「ちえっ」「ちっ」「ちくしょう」について

大手前大学 加藤 恵梨

司会：武庫川女子大学 木下 りか
上越教育大学〔特任〕 野村眞木夫

阿房列車の直喩表現

明治大学〔非〕 長沼 英二

<休憩> 10分

司会：神戸学院大学 木村 雅則
同志社大学 藤井 俊博

『続狂言記』をアレンジした幕末台本の表現性 ―その実態と狙い―

小林 千草

◇ワークショップ (13:30 ~ 15:10)

和歌表現分析の新展開

『古今和歌六帖』の語彙 ―索引作りを通して―

神戸学院大学 木村 雅則

和歌表現史研究への提案 ―「なりけり」と修辞の関連を例として―

長野工業高等専門学校 小池 博明

後撰集時代におけるミ語法の和歌 ―古今集時代詠との比較―

日本大学 西山 秀人

◇閉会 (15:10)

閉会の辞

代表理事 愛知学院大学 多門 靖容